

温故知新

柳谷地区 旧三小学校の旗

久万高原町立柳谷小学校 編集

目 次

ようこそ！（まえがき）

柳谷地区の学校の歴史（年表）

旗の紹介

- 1 柳井川小学校 校旗
- 2 柳井川小学校 体育大会優勝旗
- 3 柳谷第一尋常高等小学校 校旗
- 4 小学校聯合陸上競技大会 優勝旗
- 5 柳谷尚武会 優勝旗
- 6 西谷小学校 校旗
- 7 西谷小学校 運動会優勝旗
- 8 柳谷第二小学校 総合体育大会優勝旗
- 9 中津小学校 校旗
- 10 中津小学校 校旗（掲揚用）
- 11 中津小学校 校旗（旧校章：掲揚用）
- 12 中津小学校 運動会優勝旗
- 13 久主尋常高等小学校 陸上競技大会優勝旗

あとがき

ようこそ！（まえがき）

この冊子を手に取り、開いてくださったことに感謝いたします。

第二次世界大戦後の新しい学校制度による小学校は、柳谷地区に4校ありました。「柳谷第一小」「柳谷第二小」「久主（くず）小」「鉢（はち）小」の4校です。

鉢小学校は、昭和25年に久主小学校の分校となりました。これが戦後最初の統合でした。（鉢分校は昭和31年に廃止となりました。）

昭和30年代には、それぞれ「柳井川小」「西谷小」「中津小」と校名を改め、新たなあゆみを始めました。

その後、過疎化・少子高齢化による児童数の減少が進んだことにより、柳谷小学校一校に統合されたことはご存じのとおりです。

柳谷小学校は、「柳井川小と西谷小の統合」でしたので、この2校の校旗やアルバムなどは柳谷小学校に引き継がれていました。しかし、柳谷小創立の4年前に柳井川小と統合していた中津小学校の校旗やアルバムは、その所在が分からなくなっていました。

その後、中津公民館主事の稲田稔久さんや町職員の平野勝規さんなどのご尽力により、どちらも見つけることができました。この場をお借りして改めて感謝申し上げます。

中津小の校旗が見つかった後、まずは旗の現状を確認しようと箱を開けると、校旗以外の思わぬ「お宝」も出てきたのです。柳井川小、西谷小に関しても同様です。

役目を終えて静かに眠っていたこれらの「お宝」を、そのまま眠らせておくのはもったいないと考え、この冊子にまとめました。

では、どうぞごゆっくりご覧ください。

平成29年1月

柳谷小学校長 門屋 泰輝



柳井川小学校 校旗

昭和55年に新しい校章が制定され、校旗が新調されたとの記事が愛媛新聞に掲載（昭和55年4月2日付け）されています。

記事には、

- ① 新しい体育館の完成を機に、新校章を作ることになった。
 - ② 柳谷出身の彫刻家 鈴木武義 氏（当時は高校の美術教師）が原画を描き、児童会のアンケートなどを経て決定した。
 - ③ 校章は、柳谷特産のミツマタの葉6枚をイニシャル「Y」の字に配列、校訓の「考える子、すなおな子、がんばる子」を表現している。
 - ④ バックの黄色は、ミツマタの花の色である。
- などと書かれています。

柳井川小学校 優勝旗

校内体育大会と書かれていますので、文字通り体育大会（運動会）の旗でしょう。

全体的に傷みが見えますが、「柳井川小学校」と書かれていますので、昭和34年以降に作られたものと言えます。

※ 柳井川小学校創立（柳谷第一小学校から改称）は昭和34年4月





柳谷第一尋常高等小学校 校旗

「柳谷尋常高等小学校」は、大正6年9月から昭和16年3月までの校名です。※昭和16年4月からは「柳谷第一国民学校」と改称、昭和22年から柳谷第一小学校、昭和34年から「柳井川小学校」となります。

「尋常高等小学校」は昭和16年でなくなりますから、この旗は昭和16年以前に作られていることとなります。少なくとも76年以上前のものです。
(2017年現在)

校章の由来はわかりませんが、後々までこの校章が使われていました。(新しい校章については「柳井川小学校校旗」の説明をお読みください)

※ 軍国主義が強くなってくると、子どもは『少国民(しょうこくみん)』と呼ばれ、小学校も『国民学校』と改称されました。

「少」は「若い」という意味で、「小国民(小さい国民)」ではありません。

聯合陸上競技大会 優勝旗

『小学校聯合（れんごう）陸上競技大會』と書かれています。

「聯合」は、今は「連合」と書きます。現在の久万高原町陸上運動記録会のような大会が柳谷村内で行われていたのだと思われます。

いつ頃作られたものか、はっきりはわかりませんが、「學（学）」「會（会）」「氣（気）」など多くの旧字体が使われていることや、右から左への横書きであることから、かなり古いもの（第二次世界大戦前）のものではないかと推測されます。

寄贈した会社名にある「弘形」は、美川村の昔の村名です。美川地区にあった電気会社だと思われます。

※ 美川村は、昭和30年に弘形村と中津村の一部が合併してできました。

※ 弘形村と合併しなかった中津村の地域が、柳谷村と合併していまの柳谷地区になりました。





柳谷尚武会 優勝旗

尚武会（しょうぶかい）とは、武道を奨励する会です。

「尚武」、「優」と書かれていること、弓矢が描かれていることから、武道大会の優勝旗だと考えられます。

柳谷尋常高等小学校の校旗と比べて見ると、この旗のマークは尋常高等小学校の校章をもとにしていると考えられます。また、阿部組という土木工事の会社が寄贈してくれたこともわかります。

横書きが右から左であること、「會（会）」など旧字体がたくさん使われていることから、戦前に作られたものではないかと思われま

西谷小学校 校旗

全体的に傷みや色むらなどの経年劣化が見られるので、おそらく創立時（昭和33年）に作られたものだと考えられます。

校章の由来や作成者など、詳しいことはわかっていませんが、おそらく「西谷」の『西』を図案化したのではないかと推測されます。





西谷小学校 優勝旗

西谷地区の運動会の優勝旗です。

いつ頃作られたものか、はっきりしたことはわかりません。

しかし、優勝旗の旗竿に取り付けられていたペナントの最も古いものが、「昭和46年度 優勝 紅組」でしたので、このころ新調されたのだろうと推測されます。

柳谷第二小学校 優勝旗

「総合体育大会」と書かれているので、運動会の優勝旗だろうと思います。総合は、いまは「総合」と書くのが一般的ですので、ここに古さを感じます。

いつ頃のものか判断する手がかりがなかったのですが、この旗を入れていたと思われる箱が、西谷小学校で見つかりました。(右の写真)

旗に「西谷P. T. A.」と、アルファベットの後に「・」が書かれているのが特徴ですが、箱の表書きもこれと同じ書き方をしていますので、この旗と箱は一体のものだと推測されます。

「昭・二十八・十・新調」(昭和28年10月に新調)と読み取れます。昭和28年当時の校名は『柳谷第二小学校』でした。(西谷小学校創立は昭和33年4月)





中津小学校 校旗

昭和55年に校歌・校章が制定され、そのときに校旗も作られました。

愛媛新聞（昭和55年9月21日付け）の記事には、

- ① 校章は久主尋常高等小学校の時代からのものあったが、由来がわかっていなかった。（校歌も戦前のものは歌われなくなっていた）
- ② 新しい校章・校歌を作ろうという機運が高まり、学校・P T A・地域が一体となって作成した。
- ③ 新しい校旗（校章）は、中津地区の運動会でお披露目された。
- ④ デザインは、地区のシンボル中津明神山と桜を表している。
などと書かれています。デザイン作成者はわかっていません。

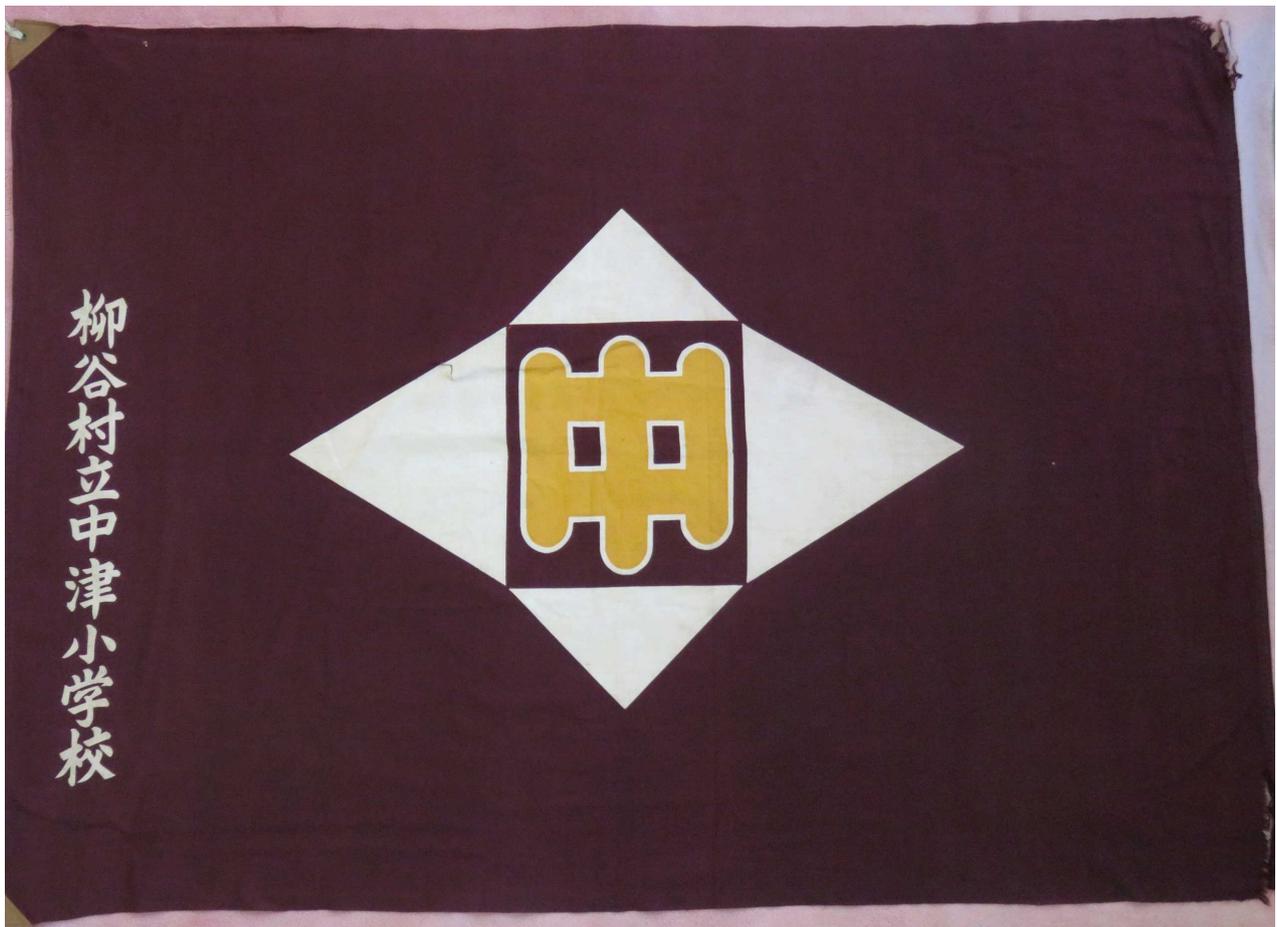
※ この記事は閉校記念誌『さかみち』に収録されています。

中津小学校 校旗（掲揚用）

この校章は昭和55年に制定されて校旗が作られていますので、この旗もそのときに作られたと思われます。ポールに掲揚するための旗です。運動会するときなどに掲げられていたのでしょうか。

なお、昭和55年には校歌も制定されています。





中津小学校 旧校章の校旗 (掲揚用)

この旗のデザインは、昭和55年に制定された校章とは異なっています。

「柳谷村立中津小学校」とありますので、昭和30年以降に作られたものと考えられます。(中津村の一部が柳谷村と合併したのが昭和30年。それ以前は「中津村立久主小学校」でした。)

この校章の由来などは全くわかりませんが、「中」は『中津』から一字とったものではないかと推測します。

中津小学校 優勝旗

運動会の優勝旗です。

保存状態がよいので、わりと新しいものだと思います。

「柳谷村立中津小学校」とありますので、どんなに古いものと考えても昭和30年以前ということはありません。

(中津村の一部が柳谷村と合併したのも、中津小学校の名称になったのも昭和30年)



久主尋常高等小学校 優勝旗



久主（くず）は、中津の古名です。中津には久主と鉢（はち）の二つの学校がありました。鉢小学校は昭和25年に久主小学校の分校となり、さらに昭和31年に廃校となりました。久主小学校は、昭和30年の柳谷村との合併を機に中津小学校と校名を改めています。

この旗は「尋常高等小学校」とありますから、どんなに新しいものと考えても昭和16年より前に作られています。

柳谷第一尋常小学校の校旗とともに、戦前のものであることは間違いありません。「お宝」ともいうべき貴重なものです。

「陸上競技」「優勝」とありますから、校内での陸上競技の対抗戦が行われていたのではないかと推測されます。

あとがき

いかがでしたでしょうか？

懐かしいもの、存在を初めて知ったもの、さまざまであったろうと存じます。

冊子作成の理由や旗発見までの顛末（てんまつ）について、まえがきより少し詳しく記しておきます。

昨秋、松山市立中島小学校を訪れる機会がありました。中島小学校は3校が統合してできた学校ですが、その玄関には閉校した3小学校の校旗が展示されていました。それは、私が以前から実現させたいと思い描いていた姿でした。

しかし、中津小学校校旗は、この時点は見つかっていませんでした。それまでにも中津公民館を探してもらったり、それ以降に柳井川小学校内を探したりもしましたが、それでも見つかりません。

そんなとき（昨年12月上旬）、平野勝規さん（教育委員会所属・柳谷支所勤務）が、ふるさと創造の館『こかげ』の倉庫で、中津小学校関係の旗を見つけてくれたのです。その知らせを受けて私は快哉を叫びました。

と同時に、これらの旗を多くの人に見ていただける方法を考えなければと思い、この冊子づくりに取り組みました。ところが、「完成した！」と思った直後、ある目的で旧西谷小学校へ行った際に、旗に関する新発見があったのです。それは、西谷小運動会の優勝旗と、古い運動会の優勝旗の箱（新調した年が書いてある）でした。そこで、この二つのことについて加筆いたしました。

解説については理由・根拠を示して客観的に記述したつもりですが、過去の資料を調べてもわからないところは推測で書いています。

また、早く完成させることに重きを置き、突貫工事のごとき速さで作りましたので、内容に誤りや足りない情報があるかもしれません。

お気づきのことがございましたら、ご教示くださいますようお願い申し上げます。

平成29年1月

柳谷小学校長 門屋 泰輝

付 記

学校という組織は、絶えず構成員が変化します。現在の教職員のうち、5年後も本校で勤務している者は、おそらくいないのではないかと思います。そういう宿命を持った学校という場において、何かを継承していくことは、思ったより簡単なことではありません。継承のための工夫と努力が必要となります。

今回さまざまな方のご尽力により見つかった旗が、今後も大切に保管・継承されていくことを願い、次のことを記録しておきます。

1 旗（実物）の保管場所

- ・ 正式な校旗は、旗竿に取り付け、旧中学校校長室に置く。
- ・ その他の旗は、ジュラルミンケースに入れて保管する。このケースの保管場所は、旧中学校職員室の奥の部屋の棚とする。

2 ファイルの保管場所

- ・ このファイルは2冊作成している。1冊は小学校校長室の書架、もう1冊は旧中学校職員室のキャビネットに保管する。

3 その他

- ・ このファイルと同内容のものを、長期間掲示できるようにラミネート加工したものを作成している。校舎内に掲示し、郷土学習などで有効に活用されることを期する。

なお、上記の保管方法等は現時点で最良と思われることであり、今後の管理者がこの内容を変更することを規制するものではありません。